

「大山町子育ての旅」

セミナーがスタート

子育て中の保護者のためのセミナー『子育ての旅』が6月から子育て支援センターを会場にスタートしました。このたび、学びを積み重ねた13人の一期生が修了証を手に旅立ちました。

完璧な親なんていない！

大山町の昨年一年間の出生数は100人に満たないという状況となり、急速な少子化傾向の進行や、近年の核家族化により子育ての孤立化が心配されています。子どもたちは町の宝であります。子どもたちは町の宝であります。安心して子どもを産み育てる環境を整えることは、少子化を解消する手立ての一つといえます。



▶一期生の皆さんの素敵な笑顔！



◀「良い夫婦関係を保つには…」

り、安心して子どもを産み育てる環境を整えることは、少子化を解消する手立ての一つといえます。

「大山町子育ての旅」と名づけられたこのセミナーは、子育て支援アドバイザーの松本寿栄

子さんと助産師の西江順子さんが、参加者の気持ちに寄り添いながら、話し合いをコーディネートしました。セミナーに参加した13人はお互いの気持ちを分かち合い、終始リラックスした雰囲気の中でそれぞれが抱えている育児の不安や夫婦間の悩みなどを出し合っており、自分にあつた子育ての仕方や家族の在り方などを模索するなど、積極的に学びました。

参加者からは、「自分が親としてベストをつくしていることに気づくことができ、自信が持てた」「応援しあえる仲間ができた」と力強い感想が寄せられ、この先まだまだ続く「子育ての旅」に新たな気持ちで出発されました。

セミナー修了後も、互いに子育てを支え合う仲間として交流が続くことを願っています。

あなたは
ひとりぼっちじゃない！

「子育ての旅」の二期生を10月に募集します。あなたの「子育ての旅」を応援しますので、ぜひ気軽にご参加ください。育児に不安やストレスを感じ、子育てに困っておられる方

◆問い合わせ先

教育委員会 幼児教育課

☎0859・54・5219

子育て支援センター

☎0859・54・2395

オリンピック選手 種田さんを迎えて 水泳教室 ～大山小～



▲種田さん(左上)が熱心に指導

北京オリンピック200m平泳ぎで8位入賞の種田恵さんを迎え、6月15日に大山小学校で水泳教室を行いました。

水温肌寒く小雨が降る中、子どもたちは、種田さんから直接手を取っての指導を熱心に受けました。模範演技では、飛び込んで一気にプール中央まで進む姿や、5かきで25mを泳ぎ切る姿に圧倒されました。

「小学生時代は、幾度かの転校でなかなか友達もできず引込み思案でした。けれど、水泳を続けることでいろいろな人とのつながりが持てました。世界には天才的な選手もいますが、自分は特別な能力を持っていないわけではなく、皆さんと一緒に泳ぎます。自分の長所や得意なこと、他の人の素晴らしい努力を見つけてから、目標に向かって挑戦し続けてください。」と話されました。